



**雪隠** 生活一切を茶室で営むことを旨とする茶道においては廁にもその侘びの精神が生かされ砂雪隠といわれる。砂にまぶしての排泄処理である。

砂雪隠は小田原城に籠っていた太閤秀吉のために千利休によって考案されたといわれる。およそ一坪の場所に穴を掘りその四隅に石を据えて箱型の便器のように作る。下腹（大便の意）雪隠と呼ばれるものもある。

鉄瓶を用意しその水で手を洗い、水は穴に流すようにしてある雪隠もある。雪隠の語源は古く、中国に廁掃除を熱心にする僧侶のい

た寺の名前という。

左下は表千家に大正2年に再建された不審庵の雪隠、屋根は片流れの柿葺きで内部は一坪大の広さがある。平面全体に砂を厚く敷き詰めその上に役石という役を考えた石を置く戸口の石を踏込石、内部両側の長い石を踏石、前の石を小便返し石、後ろの石を裏返しという。又、隅に塵穴をあけ、砂掻、塵箸を置いておく。

砂雪隠は今は形式的になり荘雪隠といわれる。実際は下腹雪隠と言われるものが外路地にあることが普通になっている。



表千家茶室不審庵 砂雪隠



桂離宮松琴亭 砂雪隠

2016年

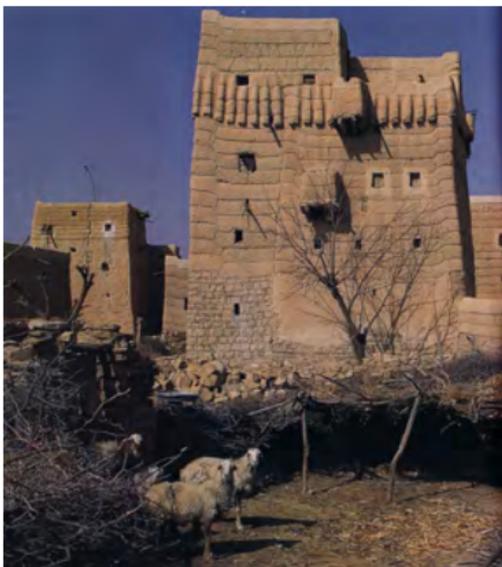
1月

参考文献  
図説 廁まんだら  
日本トイレ博物誌  
すまいの火と水

INAX 出版  
INAX 出版  
彩国社

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

**風葬？** 東西問わず歴史的建物、特に城の壁面に不自然とも思われる出窓に似た構造物に気が付かれたら、それは城の廁である。限られた空間を有効に活用し、不要なものは城に留めないことがもとめられる。排泄物は穴の開いた板から堀へ、空き地へ、湖へと落とされていく。時に、排泄物は糞尿戦術における戦術兵器となることもあった。楠正成の千早城の合戦、近くは成田闘争で敵の戦意を弱める戦果を挙げることもあった。しかし、現在でも見られる。イエメンの家は泥を厚く積んで造られる。泥を厚く積むのは暑さへの対処と、外敵からの防御のためだろう。二階や三階に突き出た突起はトイレだ。そのとき下を歩いている人は不運。落下したものは空気が乾燥しているため時をまたずして乾き、太陽の光でひびわれ、最終的に粉末になる。それらは砂塵と共に風に運ばれ、どこかへ飛んでゆく。



英国 Chipchase 城    オーストリア Liechtenstein 城    スイス レマン湖 Chillon 城    英国 Wales 地方の Conwy Castle

2016 年

2 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

趣味が高じ

19番ホール



音姫様に代れるか



夏はいいが冬は？



2016年

3月

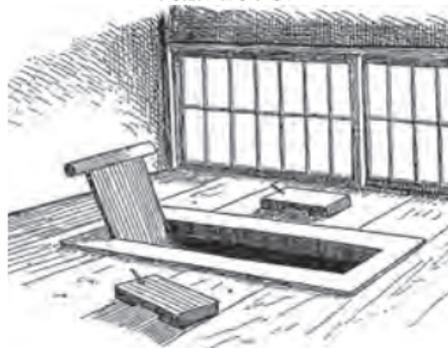
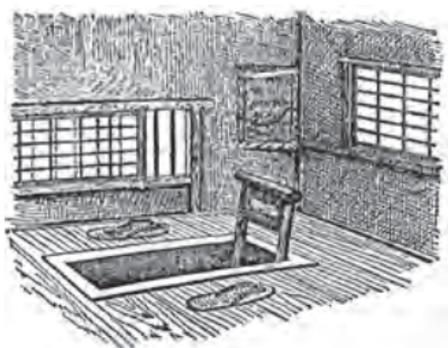
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 廁下駄

世界各国のトイレを紹介した書籍「Toilet of the World」に紹介されているのがトイレ用スリッパである。高床式から発展した住まい、その床は、食卓、作業台、机、寝床等に用いられる場であり同一平面上に廁の床面が存在する。不浄と日常の場と区別必要から不浄の場で用いる履物が生まれ、廁草履、廁下駄、スリッパになって現在に到っている。



陶器製廁下駄



エドモンド・モースの描いた  
明治時代 便所草履 鼻緒チヨン立ち木製下駄

2016年

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 上便所

和歌山から横浜、三溪園に移築された武家屋敷の書院造りが基本になっている臨春閣には武家の家風を示す厠がある。それは上便所である。家人の使用する下便所に対して、客間の床の間、飾り棚の真裏に隣接する上便所が造られている。芸術品、香炉、活花などのある床の間を壁一つ隔てて存在する厠である。この上便所をブルーノ・タウトはまったく対立した二つの世界 - 自然的必要だけの世界と純粋に精神的な世界との無比の対照として創造したところの象徴であるとした。また、民俗学者は上便所の源は神使所であるとした。座敷は神聖な場所でありそこを使用する人は神もしくは神に準ずる人でありその方が使用する便所が床の間の裏に位置することは理解できるとしている。



臨春閣の厠内部



臨春閣の外観



臨春閣の客間 床の間の裏側に上記の厠がある

2016年

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

**謎の切れ込み** 多くの厠を調べ、便器を目にしたなかで永らく疑問を抱いてきたものがある。それはローマ時代の集団厠等にみられるベンチ式便器のトイレである。

大理石でつくられた便器の前面縦板にくりぬかれた穴である。座面の穴とでひょうたん型の穴になる。この穴、排せつ後の清潔のためのもの。海綿等の柔らかいものをつけた棒をその穴から差し入れて汚物を洗いおとすための穴である。その動作を容易にするため最下部が大きくあけられていることが多い。これを使用すれば前にある衣服類を、衣服を膝上に保持した時は床面を尿で汚さないためにかなり意識を必要とするのではないか。これは個人的な習癖（大小同時完結）のためであろうかと思い悩んでいた。この疑問への答えをある本の中に見つけられた。「東京見便録」に便器開発でパナソニック電工担当者の「**ウンチとオシッコが同時にできるのは東洋人だけで、西洋人にはできないらしいんです。つまり西洋人は座リションはしないということです**」という話載っていた。親しい外人がいたら確認してほしい。



ローマ帝国時代のトルコ、EYESUS 遺跡の公衆トイレの便座



使用再現画像と図



参考文献  
LATRINAE ET FORICAE  
Toilets in the Roman  
World Duckworth  
東京見便録  
文藝春秋

2016年

6月

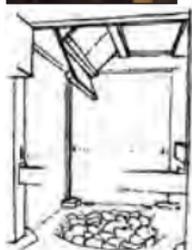
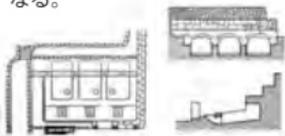
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

# 香の便り

厠に親しんでいると切手にも香が聞こえてしまう



中村家豚便所（フール）3ヶ所の便器を持つ  
 沖縄では戦前まで石組みの便所（フール）に豚を飼っていた。人のものが豚の餌になっていたのである。人のものは50%は未消化で十分飼料となる。また、豚のものは敷き藁と発酵させると最良の有機肥料になる。



雲母で小桐紋が雅な壁の大便所 四角い朝顔型便器の小便所  
 小便器の下は玉石が60cm埋められた自然吸い込み式、大便器は砂をいれた引き出しが床下に用意されて一種の樋箱である



東京都湯島岩崎家住宅  
 岩崎家住宅は明治29年に20棟からなる邸宅群であったが、現在は洋館そして地下で往来できる撞球場、日本家屋が残っている。洋館2階に日本で最初に作られたといわれる水洗式がある。

2016年

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

## イスラム式

このトイレはイラン式です。

入り口のドアの方に顔を向けて座るようにしてください。

(日本式にドアに背を向けて座りますと、紙が届きません)

また、紙の隣にあるシャワーはビデです。

(日本人には使い慣れないため、不用意に触らぬようお願いいたします)

ご協力よろしくお願ひ致します

イラン イスラム共和国大使館



左はイラン大使館のトイレに貼られたものである。  
イスラムでは廁は排泄の場としては勿論、加えて  
身を清める場、日本での手水場としての意味を持つ。  
イスラムの廁に水は不可欠である。

用を足した後はトイレットペーパーでなく水で  
洗って、その後、家庭ではタオルで拭く、外ではペー  
パーを使う。男性も立位は禁止である。当然、宗教  
的制約を受けるものである。まずカーベ神殿(メッカ)  
に向かってしゃがんだり、お尻を向けてはいけない。  
廁は神殿の方向に対して直角なるように作らねば  
ならない。したがって、我が国のようにドアに向かっ  
て横に座ることはない。また、ドアに背を向けるこ  
とは日本以外にないようだ。イスラムの廁に行った  
ら小でもすわって、ドアに向かって座って行うこと  
を最低限の知識と持っておく必要がある。排水口の  
真上に肛門がくるように座ることである。



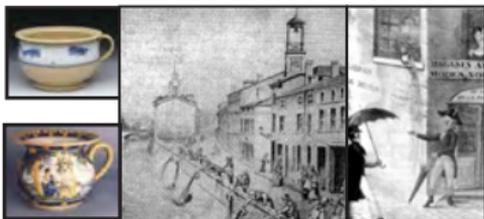
イスタンブール空港内のトイレ

2016年

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

**この差** 安土桃山時代に日本の街の清潔なことに驚嘆した外国宣教師。それもそのはず18世紀のパリでさえ便所が存在せずチャンパーポットの排泄物を毎朝、路上、川に捨て、露地門、緑地では立糞、シヨンが普通の、腐った空気の街と言われたような社会から来たからである。一方わが国は古代から尿尿を肥料として利用し価値を見だし、商品として位置付けた社会であった。化学肥料が普及し尿尿が商品ではなく廃棄物となった戦後に西欧社会に遅れて下水道が普及に力が注がれた。



夜間使用したチャンパーポットを路上に、おかげでマント、帽子、ハイヒールが生まれたと言われる。



木陰で立ち糞、露地門で立ちシヨンのパリ



立ちシヨンを促す便器

家主は尿尿を後物架、木製便器に集め収入とした



農家は尿尿を野菜と交換に歩き、馬で村まで運ぶ



鉄道利用尿尿運送 西武鉄道市街地から多摩へ



化学肥料の普及

尿尿は有償で処分される廃棄物に



尿尿運搬船 (船腹に黄色線)



漁業者泣かせの場所

2016年

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

**東司** 禅宗では寺の七堂伽藍として廁一東司を建てる。有名な東司としては国宝の東福寺の東司がある。日本最古の便所建築物である(室町時代)。多くの修行僧が一斉に用を足すことから百雪隠(ひゃくせっちん)とも呼ばれる。内部は中央通路をはさんで左右両側に円筒の壺を埋める。

禅宗では、東司に至る法、使用法が厳しく定められていた。用便に先立って便壺を水で清め流す。用便後は竹べらか紙で拭く。次に右手で水桶をもち、左手で水を受けて便壺を洗浄する。これが済んだら手を洗う。まず灰と土で3度ずつ洗い、さらにソウキョウ(桶の実を粉にしたもの)やソウズ(小豆の粉)で

1度、合わせて7度洗科で洗い、最後に改めて水または湯で洗手する。という具合に、禅僧にとっては、便所に行き、用便をするのも大事な修行の一部だったのである。すなわちこれは一種の水洗式用法で、常に清潔を保持するという精神が生み出したものである。こうした禅の精神は、後の茶の湯の精神ともなり、露地庭の砂雪隠を創意工夫させたのだろうか。



2016年

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



11月19日は  
世界トイレの日  
World Toilet  
Organization

(世界トイレ機関、WTO) が2001年設

立された日にちなんで「世界トイレの日」と制定。世界ではいまだ、道ばたや草むらなど、世界には屋外で用を足す人々が大勢います。屋外排泄をすることによって、排泄物に含まれる病

原菌が人の手やはえなどの虫、川、地面 (4F Finger Field, Fluid, Fly)などを介して人の口に入り、下痢やかぜなどの病気をひきおこします。毎日1600人もの子供が下痢で命を落としています。1990年以降、約19億人が改善されたトイレを使えるようになりました。しかし、2011年時点で世界の人口の36%、およそ25億人がトイレを使えていません。



世界トイレの日の記念切手

1枚の切手に健康にとってトイレの大切さ、未だ多くの人々がトイレを持っていないで生活を送っていることを教え、南の島らしい緑に囲まれたトイレを描いた珍しい切手

世界のトイレ事情を訴えるユニセフのポスター  
若干、機関によって数値に相違がみられる。

2016年

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

World Toilet Day

## 洛中廁事情

京都を描いた文化財から  
12世紀から16世紀ごろ

京都の廁事情を見るとこの間の廁の基本が出来たことが考えられる。路上での排泄がこの間に現在の便所の原型の汲み取り便所になったことが屏風の市民生活の中に描かれている。江戸時代にその便所が江戸では後惣架、関西では惣雪隠として江戸、関西の一般社会のものとなり、西欧の不潔極まりない都市とは異なる清潔な都市を維持できる礎となった。



【国宝】平安～鎌倉時代・12～13世紀 餓鬼草子  
路上での行為を描く 現在の錦小路・錦市場と言われる



【重要文化財】16世紀前期（大永5年（1525））洛中洛外図屏風  
（国立歴史民俗博物館甲本）・左隻第4扇中下



江戸時代の廁  
惣雪隠の絵

2016年

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31